

薬剤師に求められるプロフェッショナルスタンダード(PS) (令和4年度) 領域、一般目標、小領域

	一般目標	小領域
領域1 ヒューマニズム(倫理)	1. 生命の尊厳を認識するために、医療人としての倫理観と責任感を身に付ける	生命倫理
	2. 患者中心の医療を実現するために、チーム医療の一員としての基本的な知識・技能・態度を修得する	チーム医療
	3. 患者やその家族の心情を理解するために、薬剤師が担う行為の重要性を認識する	患者・家族への心理的配慮
	4. 患者が自分の疾患に正面から向き合い、治療に積極的に取り組めるようサポートするための知識・技能・態度を身に付ける	患者・家族へのカウンセリングスキル
領域2 医薬品の適正使用(安全性、有効性、経済性)	1. 患者の利益を最大限に守るため、医薬品情報収集の手段を整備し信頼性の高い情報の収集・加工・活用方法を身に付ける	医薬品情報、医療統計、感染対策
	2. 患者の利益を最大限に守るため、医薬品適正使用に必要な学問的知識・技能・態度を身に付ける	感染症、悪性腫瘍、免疫系、内分泌、栄養、精神、神経、皮膚・感覚器、循環器、呼吸器、消化器、整形、泌尿器、男性生殖器、産科・婦人科、漢方・漢方薬、PK/PD、特殊集団
	3. 患者の利益を最大限に守るため、医薬品の効果や副作用、相互作用を理解し、対応する能力を身に付ける	薬学的観察、薬学的介入、副作用
領域3 地域住民の健康増進	1. 地域住民が健康的な日常生活を送るために、疾病とその予防及び保健に関わる基本的な知識・技能・態度を身に付ける	健康増進、保健相談
	2. 地域住民が健康的な日常生活を送るために、薬剤師としての地域保健活動を身に付ける	地域保健活動、環境衛生
	3. 地域包括ケアシステムに貢献するために薬剤師として必要な知識・技能・態度を身に付ける	地域包括ケア、在宅医療
	4. 地域で連携して住民の健康維持・増進に寄与するために、医療分野におけるデジタル技術を理解し、活用する能力を身に付ける	電子化対応
	5. 災害・緊急時に対応するために、薬剤師として必要な知識・技能・態度を身に付ける	災害・緊急時対応
領域4 リスクマネジメント	1. 国民に安心・安全な医療を提供するために、必要な医療安全対策の方法を身に付ける	医療安全対策
	2. 医療の安全性を高めるために、リスクに応じた医療事故やインシデント対策を身に付ける	医療事故防止対策
	3. 国民に安心・安全な医療を提供するために、医療事故発生時における、適切な対処方法を身に付ける	医療事故発生時対応
	4. 医療の安全性をより高めるために、リスク管理を行う習慣を身に付ける	リスク管理
領域5 法律制度の遵守	薬剤師の社会的責務を果たすために、薬剤師を取り巻く法律・制度を理解し遵守する	薬事関連法規、医療法等、社会保障制度、その他の法規・制度等